

高校生・大学生のアイメイク実状

商品使いと手順

アンダーラインは'97年秋商品コンセプト関連コメント

A12はモニターNO.

	高 校 生	大 学 生				
北。ニオン モニター	<p>A12 目元に茶系シャドーのグラデがボイント 上下でアイナーの色を変える アイカラはヘンツル色、2色使いのパウダーで仕上げる</p> <ul style="list-style-type: none"> すべて目の上下にベージュ～茶系のトーンで重ねる ①コンシーラー(白っぽいベージュ)→②茶系3色シャドー(レッセンテ)→③アイナー(上に黒、下に茶) →④ピューラー&黒マスカラ <p>※アイカラヘンツルは、なぎなた削り(雑誌情報)</p> <p>A15 眉がうすく、眉メイクは欠かせない。ヘンツルとパウダーの2通り使い まつ毛に長くボリュームをだすことによどわり、ネイルと同じ感覚でマスカラの重ねづかいをする 髪の色に合わせて、マスカラは茶と黒を使い分ける アイナーはキラチックなアイメイクという情報から、上下とも目尻1/3にひく</p> <ul style="list-style-type: none"> 眉毛専用のブラシを使用 まつ毛に専用の美容液(マスカラタイプ)を使う ①まつ毛に美容液→②ピューラー＆マスカラ(黒or茶)→③外出時間が長い時に透明マスカラ(長持ちさせる)→④黒アイナー(上下) <p>※アイカラヘンツルは、なぎなた削り(雑誌情報)</p>	<p>B10 自分の欠点をカバーする茶系のアイメイクをする。たれ目を上がり目に見せる工夫を アイナーとマスカラで行う 眉メイクはパウダーとヘンツルの2通り使い 眉の下に白パールを入れ、眉と目の間を狭に見せる</p> <ul style="list-style-type: none"> 肌色を黒く仕上げているので、目元はさっぱりとした感じに見せる。流行の茶系を使う マスカラは上だけに使う ①アイカラ→②パウダー→③目元に茶のベースをつくる→④眉の下にパール→⑤茶アイナー(ボディショップ)→⑥茶マスカラ(MFストレッチ、メイベリンレーテッシュ) <p>※眉を描いた後にパウダーをはたくと自然な仕上がりになる</p> <p>B11 眉は濃いのでそのまま。目尻のボイントメイクにこだわる 色物を楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> 目の下に白いラインを入れて、目を強調する ①アイチー→②ピューラー、特に目尻を上げる＆マスカラ(MF2000)、目尻を強調→③アイナー(スポーツピューラー)→④白いラインを入れる <p>※シャドウとマスカラは色合わせをする。カラーマスカラは3本1000円のファンデーション等を使用 マニキュアも同様の選び方をする</p> <p>B26 自分の欠点をカバーするメイクをする。眉がうすく、眉の手入れ、メイクは欠かせない。 眉メイクはパウダーとヘンツルの2通り使い</p> <ul style="list-style-type: none"> 流行色の茶も自分の顔には疲れて見えるため使わない 目元が淋しいのでアイラインを太くひく レッセンテスターイナーを2色もっており、TPOにより使い分け マスカラは目尻にパール入りの2本使い ①アイカラ(2通り使い)→②アイナー(レッセンテスターイナー)→③ピューラー＆マスカラ(MF2000、ラコム) 				
一般 モニター		<p>●アイメイクはほとんどせず、欠点をカバーする程度、メイクを行う(3名)</p> <table border="1"> <tr> <td>眉メイク</td> <td>→うすい眉にパウダーシャドウのみ →髪に合わせた色選び</td> </tr> <tr> <td>アイカラー</td> <td>→その日の服と気分に合わせて →くま消しのためコンシーラ</td> </tr> </table>	眉メイク	→うすい眉にパウダーシャドウのみ →髪に合わせた色選び	アイカラー	→その日の服と気分に合わせて →くま消しのためコンシーラ
眉メイク	→うすい眉にパウダーシャドウのみ →髪に合わせた色選び					
アイカラー	→その日の服と気分に合わせて →くま消しのためコンシーラ					